

米国 FDA によるインポートアラート(輸入警告)情報(2024 年 1 月分)

2024 年 1 月に FDA により出された食品関係のインポートアラートの一覧は、以下の通り。

番号	種類	日付	インポートアラート名
16-35	DWPE	1/30/2024	インド産の生鮮および調理済みエビに対する、物理的検査なしの拘留
16-39	DWPE	1/29/2024	リステリア・モノサイトゲネス汚染を理由とした、調理済み水産物に対する、物理的検査なしの拘留
16-105	DWPE	1/22/2024	腐敗、ヒスタミン、またはインドール(腐敗たんぱく質)の混入を理由とした、特定の製造者・出荷者からの水産物に対する、物理的検査なしの拘留
99-22	DWPE	1/22/2024	主要食物アレルギーの表示漏れ、または主要食物アレルギーの適切な表示ができていない食品に対する、物理的検査なしの拘留
16-127	DWPE	1/22/2024	米国で水産・動物用医薬品として使用が禁止されている抗生物質クロラムフェニコールを含む甲殻類に対する、物理的検査なしの拘留
16-05	DWPE	1/18/2024	ヒスタミン混入と腐敗を理由とした、エクアドル産と台湾産マヒマヒに対する、物理的検査なしの拘留
99-37	DWPE	1/18/2024	必要な事前手続きが出来ていない低酸性の缶詰食品、および、酸性化食品に対する、物理的検査なしの拘留
16-18	DWPE	1/16/2024	生エビに対する、物理的検査なしの拘留
40-05	DWPE	1/4/2024	栄養成分および表示要件を満たしていない乳児用ミルクに対する、物理的検査なしの拘留

注:DWPE とは物理的検査なしの拘留(Detain without physical examination)を指す。

1 月に FDA より公表されたインポートアラートは 9 件だった。このうち、水産物に関するものが 6 件と全体の 2/3 を占めていた。拘留の理由は様々であるが、FDA が潜在的リスクの高い食品カテゴリーとして、水産物をよく検査する傾向があることがわかる。拘留されたケースはこれ以外にも様々あるとみられるが、拘留されてもインポートアラートに掲載されないものもある。

1/29/2024 のインポートアラート 16-39「リステリア・モノサイトゲネス汚染を理由とした、調理済み水産物に対する、物理的検査なしの拘留」については、日本に住所のある企業は今回のインポートアラートの対象ではなかった。しかし、1992 年以降、日本に住所のある企業 21 社の製品が、同インポートアラートに掲載された。

1/22/2024 のインポートアラート 16-105「腐敗、ヒスタミン、またはインドール(腐敗たんぱく質)の混入を理由とした、特定の製造者・出荷者からの水産物に対する、物理的検査なしの拘留」については、日本企業は今回のインポートアラートの対象ではなかった。しかし、2009 年に日本に住所のある企業 1 社の製品が、同インポートアラートに掲載された。

1/22/2024 のインポートアラート 99-22「主要食物アレルギーの表示漏れ、または主要食物アレルギーの適切な表示ができていない食品に対する、物理的検査なしの拘留」については、日本企業は今回のインポートアラートの対象ではなかった。しかし、2015 年以降、日本に住所のある企業 8 社の製品が、同インポートアラートに掲載された。

1/18/2024 のインポートアラート 99-37「必要な事前手続きが出来ていない低酸性の缶詰食品、および、酸性化食品に対する、物理的検査なしの拘留」については、日本企業は今回のインポートアラートの対象ではなかった。しかし、2010 年以降、日本に住所のある企業 16 社の製品が、同インポートアラートに掲載された。

出所: [FDA インポートアラート](#) (英語)

【免責条項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

本レポートに関する問い合わせ先:

日本貿易振興機構(ジェトロ)

ロサンゼルス事務所

TEL: 1-213-624-8855

Email: lag-USPF@jetro.go.jp

Eureka Global Solutions 作成